

2022

経済・経営
人文・法学部

日本史問題

解答はすべてマーク式で解答用紙に記入して下さい。
解答用紙のみ提出して下さい。

2022年2月9日(水)実施

マーク式解答用紙記入上の注意

- 〔1〕 解答用紙はすべて **HB の黒鉛筆** で記入して下さい。(万年筆・ボールペン・シャープペンシルなどは使用できません。)
- 〔2〕 解答用紙は折りまげたり、破ったり、汚したりしないで丁寧に取り扱いして下さい。
- 〔3〕 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
- 〔4〕 氏名を記入して下さい。
- 〔5〕 受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークして下さい。
- 〔例〕 受験番号が 0010123 のときは

氏 名
鈴木一郎

受 験 番 号						
0	0	1	0	1	2	3
①	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

- 〔6〕 解答科目欄から**解答する科目**を1つ選び、科目の右の○に**マーク**して下さい。**マークされていない場合、または複数の科目にマークされている場合は、0点となります。**

- 〔7〕 解答番号は から まであります。

マークの記入方法は、例えば、 と表示のある問に対して③と解答する場合は、次の〔例〕のように**解答番号 10**の**解答欄**に③とマークして下さい。

〔例〕

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

- 〔8〕 一度記入したマークを訂正する場合、消しゴムで**完全に消してから**記入しなおして下さい。
- 〔9〕 解答がおわったら、解答用紙に付着している消しゴムの消しくずをきれいに**取り除いて**下さい。

(注) ① と ② のマーク間違いに注意して下さい。

1 次のA, Bの文章を読み, 設問に答えよ。(解答番号 1 ~ 12)

A 桓武天皇は, 仏教政治の弊害を改め, 天皇権力を強化するために, 784年に平城京から長岡京に遷都した。しかし, 造営の中心人物であった(ア)の暗殺や, 早良親王が皇太子の地位を追われ死亡するなど, 政治的不安が募り, 794年, さらに山背国葛野郡に都を移した。これにともない, 山背国は山城国と改められ, 新都は平安京と名づけられた。桓武天皇は, 天皇の権威を確立し, 積極的に政治改革を進めた。また東北地方では, 802年, 征夷大將軍の坂上田村麻呂が胆沢城を築いて鎮守府を多賀城からここに移した。桓武天皇の改革は, 平城天皇・嵯峨天皇にも引き継がれた。810年, 嵯峨天皇は平城太上天皇と対立し, 「二所朝廷」と呼ばれる政治的混乱が生じたが, 結局, 嵯峨天皇側が勝利した。平城太上天皇はみずから出家し, その寵愛を受けた藤原薬子は自殺, 薬子の兄の(イ)は殺された。この対立の際に, 天皇の命令をすみやかに太政官組織に伝えるために, 秘書官長としての蔵人頭が設けられ, 藤原冬嗣らが任命された。

設 問

1) 文章中の空所(ア), (イ)に入れる人名として正しいものを, 次の中から1つずつ選べ。

空所(ア) 1

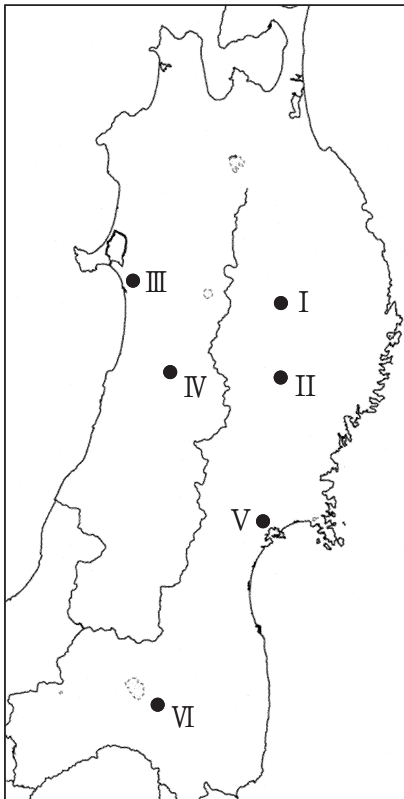
空所(イ) 2

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| ① 藤原兼家 | ② 藤原種継 | ③ 藤原仲成 | ④ 藤原仲麻呂 |
| ⑤ 藤原信頼 | ⑥ 藤原秀郷 | ⑦ 藤原広嗣 | ⑧ 藤原房前 |

2) 下線部分(a)について, 桓武天皇在位のときのできごとについて述べた文として**不適当なもの**を, 次の中から1つ選べ。 3

- ① 国司交代の事務引継ぎをきびしく監督する勘解由使を設けた。
- ② 辺境以外の軍団と兵士を廃止し, 郡司の子弟や有力農民の志願による少数精鋭の健児を採用した。
- ③ 班田収授を励行させるため, 6年1班であった班田の期間を12年(一紀)1班に改めた。
- ④ 平安京内の治安・警察などに当たる検非違使を設けた。

- 3) 下線部分(b)について、胆沢城および多賀城の位置は次の地図中のどれにあたるか。それぞれの位置として正しいものを、以下の選択肢の中から1つずつ選べ。



胆沢城 —

多賀城 —

選択肢

- | | | | | | |
|---|----|---|----|---|-----|
| ① | I | ② | II | ③ | III |
| ④ | IV | ⑤ | V | ⑥ | VI |

B 藤原氏北家の藤原冬嗣は、嵯峨天皇の厚い信任を得て天皇家と姻戚関係を結んだ。ついでその子の(ア)は、清和天皇の外祖父として臣下ではじめて摂政になり、866年の(イ)では、伴・紀両氏を没落させた。(ア)の地位を継いだ(ウ)は、光孝天皇を即位させ、天皇は(ウ)をはじめて関白とした。さらに(ウ)は、宇多天皇が即位に当たって出した勅書に抗議して、これを撤回させ、関白の政治的地位を確立した。こうして藤原氏北家の地位は、急速に強大になった。醍醐天皇・村上天皇の時代は^(a)、摂政・関白がおかれずに親政がおこなわれたが、村上天皇の死後、左大臣の源高明が左遷されると、藤原氏北家の勢力は不動のものとなった。

摂政・関白が引き続いて任命され、政権の最高の座にあった10世紀後半から11世紀中頃の政治^(b)を摂関政治と呼び、摂政・関白を出す家柄を摂関家という。摂関家の内部では、摂政・関白の地位をめぐる争いが続いたが、10世紀末の藤原道長のときにおさまった。道長は4人の娘を中宮や皇太子妃とし、朝廷で権勢をふるった。道長のあとを継いだ藤原頼通^(c)は、約50年にわたって摂政・関白をつとめ、摂関家の勢力は安定していた。摂政・関白は官吏の人事権を掌握していたため、中・下流の貴族は、摂関家を頂点とする上級貴族に隷属するようになった。

設 問

1) 文章中の空所(ア),(ウ)に入れる人名として正しいものを、次の中から1つずつ選べ。

空所(ア)

空所(ウ)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ① 藤原実頼 | ② 藤原忠平 | ③ 藤原為経 | ④ 藤原時平 |
| ⑤ 藤原道隆 | ⑥ 藤原基経 | ⑦ 藤原基衡 | ⑧ 藤原良房 |

2) 文章中の空所(イ)に入れる事件の名称として正しいものを、次の中から1つ選べ。

- | | | |
|--------|--------|---------|
| ① 安和の変 | ② 乙巳の変 | ③ 応天門の変 |
| ④ 正中の変 | ⑤ 承和の変 | |

- 3) 下線部分(a)について、次のⅠ～Ⅲのできごとを、古いものから順に並べたものとして正しいものを、以下の選択肢の中から1つ選べ。 9

できごと

- Ⅰ 菅原道真が太宰権帥に左遷された。
- Ⅱ 「本朝(皇朝)十二銭」の最後となった乾元大宝が発行された。
- Ⅲ 三善清行が「意見封事十二箇条」を提出し、地方政治の乱れを具体的に指摘した。

選択肢

- ① Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ ② Ⅰ → Ⅲ → Ⅱ ③ Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ
- ④ Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ ⑤ Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ ⑥ Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ

- 4) 下線部分(b)について、この時期について述べた文として**不適当なもの**を、次の中から2つ選べ。解答の順番は問わない。 10 11

- ① 貴族の服装は、男性は束帯、女性は女房装束が正装とされた。
- ② 貴族の住宅では、寝殿と対屋を中心とする開放的な寝殿造が発達した。
- ③ 五位以上の貴族の子(三位以上の孫)は、21歳になれば父祖の位階に応じて一定の位につくことができる蔭位の制が始まった。
- ④ 国司が赴任せずに、国司としての収入のみを受け取る遙任がさかんになった。
- ⑤ 私財を出して朝廷儀式の運営などを請け負い、その代償として官職に任じてもらう成功が行われるようになった。
- ⑥ 東海道など七道の諸国府へのびる官道が整備され、駅家を設ける駅制が敷かれた。
- ⑦ 屏風や障子に、日本の風物を題材とする大和絵がえがかれた。
- ⑧ 有力農民や国司の子孫たちの中に、臨時雑役などを免除されて一定の領域を開発するものが現れた。

- 5) 下線部分(c)について、藤原頼通が建立した建物の名称として正しいものを、次の中から1つ選べ。 12

- ① 石山寺本堂 ② 醍醐寺五重塔 ③ 平等院鳳凰堂
- ④ 富貴寺大堂 ⑤ 法界寺阿弥陀堂

2 次のA, Bの文章を読み、設問に答えよ。(解答番号 13 ～ 21)

A 鎌倉時代には、公家のあいだで、過ぎ去ったよき時代への懐古と尊重から、朝廷の儀式・先例を研究する(ア)の学がさかんになり、『万葉集』や『源氏物語』など古典の研究もはじまった。その一方で、鎌倉武士たちも、内外の文化や学問への関心をもつようになり、事跡を編年体で記した鎌倉幕府の歴史書『(イ)』も編まれた。(ウ)は学問を好み、和漢の書籍を集めて、武蔵金沢に金沢文庫をつくった。この時代の末期には、(エ)の朱熹が打ちたてた朱子学が伝えられ、その大義名分論の与えた影響は大きかった。_(a)

設 問

- 1) 文章中の空所(ア)～(エ)に入れる語句または人名として正しいものを、それぞれの選択肢の中から1つ選べ。

空所(ア)の選択肢 13

- ① 公案問答 ② 古今伝授 ③ 只管打坐
④ 秘事口伝 ⑤ 有職故実

空所(イ)の選択肢 14

- ① 方丈記 ② 愚管抄 ③ 吾妻鏡
④ 太平記 ⑤ 山家集

空所(ウ)の選択肢 15

- ① 兼好法師 ② 二条良基 ③ 藤原定家
④ 北条実時 ⑤ 源実朝

空所(エ)の選択肢 16

- ① 唐 ② 宋 ③ 元 ④ 明 ⑤ 清

- 2) 下線部分(a)について、大義名分論の与えた影響について述べた文として最も適当なものを、次の中から1つ選べ。 17

- ① 武家最初の法典である御成敗式目(貞永式目)の根拠となった。
② 後醍醐天皇を中心とする討幕運動の理論的なよりどころとなった。
③ 正長の徳政一揆や嘉吉の徳政一揆のような土一揆は、この考え方にたって徳政を求めた。
④ 日本国王が明の皇帝に貢物をささげ、回賜をもらうという、日明貿易の形式に影響を与えた。

B 応仁の乱により京都が荒廃すると、京都の公家たちが地方の戦国大名を頼り、続々と地方へくだった。地方の武士たちも中央の文化への強い憧れから、公家や僧侶らを積極的にむかえ入れ、分国経営に生かそうとした。とくに(ア)の城下町山口には、文化人が多く集まり、古典の講義がおこなわれ、書籍の出版もなされた。肥後の(イ)なども桂庵玄樹^(a)をまねいて講義を聞いた。

関東では、1439年、関東管領(ウ)が足利学校を再興した。ここでは全国から集まった禅僧・武士に対して高度な教育がほどこされ、多数の書籍の収集もおこなわれた。足利学校は、日本を訪れたイエズス会士らによって「坂東の大学」としてヨーロッパに紹介された。

この頃すでに地方でも武士の子弟を寺院に預けて教育を受けさせる習慣ができていた。都市の有力な商工業者たちも、読み・書き・計算を必要とし、奈良の商人の中には『節用集』^(b)を刊行するものもあった。さらに村落の指導者層のあいだにも村の運営のため、読み・書き・計算の必要が増して、農村にもしだいに文字の世界が浸透していった。

設問

1) 文章中の空所(ア)、(イ)に入れる語句の組み合わせとして正しいものを、次の中から1つ選べ。 18

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① ア：大内氏 — イ：大友氏 | ② ア：大内氏 — イ：菊池氏 |
| ③ ア：大友氏 — イ：大内氏 | ④ ア：大友氏 — イ：菊池氏 |
| ⑤ ア：菊池氏 — イ：大内氏 | ⑥ ア：菊池氏 — イ：大友氏 |

2) 文章中の空所(ウ)に入れる人名として正しいものを、次の中から1つ選べ。 19

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ① 上杉憲実 | ② 細川勝元 | ③ 畠山政長 |
| ④ 富樫政親 | ⑤ 山名持豊 | |

3) 下線部分(a)について、この人物について述べた文として最も適当なものを、次の中から1つ選べ。 20

- ① 『大学章句』を刊行し、のちの薩南学派のもとを開いた。
- ② 堺の町人で、茶の湯の儀礼を定め、簡素・閑寂を精神とする侘茶を大成した。
- ③ 明から帰国したのち、諸国をめぐって日本的な水墨画を大成し、『秋冬山水図』を描いた。
- ④ 興福寺を本所とする大和観世座から出て、猿楽能を完成し、『風姿花伝』などの理論書を残した。

4) 下線部分(b)について、『節用集』について述べた文として最も適切なものを，次の中から1つ
選べ。

21

- ① 書簡形式で文例と語彙が学べる教科書。
- ② 日常生活用語をイロハ順にならべた辞書。
- ③ のちの俳諧につながる新しい傾向を打ちだした俳諧連歌集。
- ④ 男女の感情の機微や人生に対する哀歎を歌いこんだ小歌の歌集。

※試験問題は次のページに続きます。

3 次のA, Bの文章を読み、設問に答えよ。(解答番号 22 ～ 31)

A 18世紀後半、日本の近海にはロシア船やイギリス船があらわれ、幕府は外交のあり方に変更をせまられるようになった。こうした中で、老中の松平定信は田沼時代の政策を改め、外国勢力^(a)に対応するための諸政策を実行していった。

幕府による対外政策が実行される中で、国内では海防論が展開された。林子平は、『三国通覧図説』や『海国兵談』^(b)を著して海外防備の必要性を論じた。その一方で、富国のために貿易の必要を説く重商主義者たちは開国の必要を説き始めた。(ア)は、『経世秘策』や『西域物語』などの多くの著書を通じて、西洋諸国の情勢を述べるとともに、一国の経済は孤立して存在できないとして積極的な海外貿易論を説いた。

19世紀前半には、イギリス船やアメリカ船が日本近海に姿をみせると、幕府は異国船打払令にもとづいてこれを撃退させた。これまで長崎、対馬、薩摩、(イ)の4つの窓口で結ばれていた外交秩序(鎖国)の外側の列強に対して、幕府は強い警戒を抱き、外敵として想定したのである。

外交の危機が深まるなか、1841年、老中の水野忠邦^(c)は幕府の権力を強化するための改革を行うとともに、対外防備の強化をはかった。しかし、多くの政策が途中で失敗し、幕府の権力は衰退していった。

設 問

1) 空所(ア)、(イ)に入れる語句または人名として正しいものを、それぞれの選択肢の中から1つ選べ。

空所(ア)の選択肢 22

- ① 高島秋帆 ② 西川如見 ③ 藤田東湖 ④ 菅江真澄 ⑤ 本多利明

空所(イ)の選択肢 23

- ① 下関 ② 水戸 ③ 浦賀 ④ 松前 ⑤ 駿府

2) 下線部分(a)について、この時代の政策について述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 24

- ① 都市や農村の商人・職人の仲間を株仲間として公認し、増収をめざした。
② 海舶互市新例を出して、貿易の規模を制限した。
③ 長崎貿易の支払いに銅や俵物をあてて、貨幣鑄造のための金銀の輸入をはかった。
④ 蝦夷地の開発とロシアとの交易を計画して、そのための研究をすすめた。

- 3) 下線部分(b)について、次の史料は『海国兵談』の一部を示している。空所(ウ)に入れる語句として正しいものを、選択肢の中から1つ選べ。 25

当世の俗習にて、異国船の入津ハ長崎に限たる事にて、別の浦江船を寄ル事ハ決して成らざる事ト思リ。…当時長崎に嚴重に石火矢の備有て、却て安房、相模の海港に其備なし。此事甚不審。細カに思へば江戸の日本橋より唐、(ウ)迄境なしの水路也。然ルを此に備へずして長崎のミ備ルは何ぞや。

選択肢

- ① 英吉利 ② 朝鮮 ③ 阿蘭陀 ④ 亜墨利加 ⑤ 葡萄牙

- 4) 下線部分(c)について、この人物がおこなった対外政策について述べた文として最も適当なものを、次の中から1つ選べ。 26

- ① 上知令を出し、江戸・大坂周辺の地を直轄地にして、対外防備の強化をはかろうとした。
② 長崎に雑居していた清国人の居住地を限定するため、唐人屋敷を設けた。
③ 江戸湾に台場(砲台)を築き、大船建造の禁を解いて国防を充実させた。
④ 生糸・水油などの5品を、江戸の間屋を経て輸出するように統制した。

B 明治の初期、政府は西洋および近隣の諸国との新たな関係を構築していった。1871年、政府は清国に使節を派遣して日清修好条規を結び、1876年には、朝鮮と日朝修好条規^(a)を結んだ。

西洋諸国との外交では、旧幕府から引き継いだ不平等条約の改正が、国家の独立と富国強兵をめざすうえで重要な課題であった。外務卿の(ア)は1876年からアメリカと交渉して関税自主権回復の交渉にほぼ成功したが、イギリス・ドイツなどの反対で無効となった。続いて政府は井上馨が中心となって条約改正交渉を有利にしようとはかったが、政府部内や世論から激しく非難され、交渉は中止された。1887年、政府は保安条例を公布して不平等条約の改正などを要求する民権派^(b)の批判を弾圧し交渉を再開したが、大隈重信外相が国権論者に襲われて負傷したため、ふたたび交渉は中断した。その後、青木周蔵外相が相互対等の原則で改正交渉を再開したが、1891年の大津事件で辞任した。

1894年、陸奥宗光^(c)外相は、国内の改正反対の声をおさえ、領事裁判権の撤廃と関税率の引き上げ、および相互対等の最恵国待遇を内容とする日英通商航海条約の調印に成功した。残された関税自主権の回復も、1911年に(イ)外相のもとで達成され、日本は条約上、列国と対等の地位を得ることができた。

設 問

1) 空所(ア)、(イ)に入れる人名として正しいものを、それぞれの選択肢の中から1つ選べ。

空所(ア)の選択肢 27

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ① 松岡洋右 | ② 寺島宗則 | ③ 寺内正毅 |
| ④ 山県有朋 | ⑤ 副島種臣 | |

空所(イ)の選択肢 28

- | | | |
|--------|---------|---------|
| ① 伊藤博文 | ② 岩倉具視 | ③ 西園寺公望 |
| ④ 桂太郎 | ⑤ 小村寿太郎 | |

2) 下線部分(a)について、この条規について述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 29

- ① 日本が引きおこした江華島事件をきっかけとして結んだ条規であった。
- ② 朝鮮に日本の関税免除を認めさせることが定められた。
- ③ 朝鮮に釜山ほか2港(仁川・元山)を開かせることが定められた。
- ④ 両国が領事裁判権を認め合うことが定められた。

3) 下線部分(b)について、当時の民権派の人名とその著作物・刊行物の組み合わせとして**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 30

- | | |
|-----------------|----------------|
| ① 植木枝盛 — 民権自由論 | ② 中江兆民 — 民約訳解 |
| ③ 徳富蘇峰 — 国民之友 | ④ 馬場辰猪 — 天武人權論 |
| ⑤ 三宅雪嶺 — 文明論之概略 | |

4) 下線部分(c)について、陸奥宗光はのちに全権として清との下関条約に調印することになるが、この条約の内容について述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 31

- ① 遼東半島および台湾・澎湖諸島を日本にゆずることが定められた。
- ② 賠償金2億両を日本に支払うことが定められた。
- ③ 新たに沙市・重慶・蘇州・杭州の4港を開くことが定められた。
- ④ 旅順・大連の租借権、長春以南の鉄道とその付属の権利を日本へゆずることが定められた。

4 次のA, Bの文章を読み、設問に答えよ。(解答番号 32 ～ 41)

A 1886年、(ア)のもとで一連の学校令が制定され、小学校から帝国大学までの体系的な学校教育制度^(a)が確立された。しかし、同時に教育政策はしだいに国家主義を重視する方向を強めていった。

近代的な学問は、お雇い外国人によって日本に伝達された。明治中期以降になると、東大・帝大を出てヨーロッパに留学する日本人学者の層も厚くなり、自然科学では赤痢菌を発見した(イ)などの世界的な業績を上げる学者も出た。官僚を養成する法学教育においては、明治憲法がドイツを範につくられたため、ドイツ系の学問が優勢になった。

新聞は当初、近代化をすすめようとする政府の官僚や地方官の支援により成立し、1870年に最初の日刊紙である『(ウ)』が創刊されて以来、次々と発行された。1880年代後半になると、様々な雑誌が発行されるようになった。^(b)こうしたジャーナリズムの発展の背景には、教育の普及があった。

設 問

1) 空所(ア)～(ウ)に入れる語句または人名として正しいものを、それぞれの選択肢の中から1つ選べ。

空所(ア)の選択肢 32

- | | | |
|--------|--------|------|
| ① 津田真道 | ② 森有礼 | ③ 西周 |
| ④ 西村茂樹 | ⑤ 加藤弘之 | |

空所(イ)の選択肢 33

- | | | |
|--------|---------|--------|
| ① 志賀潔 | ② 鈴木梅太郎 | ③ 高峰讓吉 |
| ④ 秦佐八郎 | ⑤ 北里柴三郎 | |

空所(ウ)の選択肢 34

- | | | |
|--------|----------|----------|
| ① 国民新聞 | ② 読売新聞 | ③ 東京日日新聞 |
| ④ 自由新聞 | ⑤ 横浜毎日新聞 | |

- 2) 下線部分(a)について、学校教育制度に関する次のできごとを、古いものから順に並べたものとして正しいものを、以下の選択肢の中から1つ選べ。 35

できごと

- I 学制は廃され、教育令が公布された。
- II 小学校令が改正され、義務教育が6年間に延長された。
- III 教育に関する勅語(教育勅語)が發布された。

選択肢

- ① I → II → III ② I → III → II ③ II → I → III
- ④ II → III → I ⑤ III → I → II ⑥ III → II → I

- 3) 下線部分(b)について、雑誌の名称と発行関係者の組み合わせとして**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 36

- ① 中央公論 — 平塚らいてう ② 明星 — 与謝野鉄幹
- ③ 労働世界 — 片山潜 ④ 太陽 — 高山樗牛
- ⑤ 文学界 — 北村透谷

B 大正時代^(a)には、大衆文化が登場し、海外からの文物の流入などによって生活様式も都市部を中心に大きく変わった。

大正デモクラシーの風潮のもとで、多様な学問や芸術が発達した。欧米諸国のさまざまな思想や文学が紹介され、急進的自由主義が主張される一方で、マルクス主義が知識人に大きな影響を与えた。なかでも、1917年に出版された河上肇の『(ア)』は広範な読者を獲得した。

文学では、自然主義は次第に退潮となったが、明治後期から多くの作家が現れ^(b)、活況を呈した。大正期から、重化学工業化の進展にともなう工業地帯の形成を背景に、都市への人口の集中がいちじるしくなり、交通・衛生・治安・経済などで問題が発生した。そのため、1919年に(イ)が制定され、改造が始まった。

1923年9月1日に関東大震災がおこり、地震と火災で東京・横浜の大部分が壊滅状態となり、死者・行方不明者は10万人以上に達した。政府は(ウ)を中心に両都市の復興に力を注ぎ、東京・横浜は、整備された街並みに生まれ変わった。

設 問

1) 空所(ア)～(ウ)に入れる語句または人名として正しいものを、それぞれの選択肢の中から1つ選べ。

空所(ア)の選択肢

37

- | | | |
|--------|----------|---------------|
| ① 労農 | ② 善の研究 | ③ 日本資本主義発達史講座 |
| ④ 貧乏物語 | ⑤ 神代史の研究 | |

空所(イ)の選択肢

38

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| ① 電力管理法 | ② 都市計画法 | ③ 地方自治法 |
| ④ 新民法 | ⑤ 重要産業統制法 | |

空所(ウ)の選択肢

39

- | | | |
|---------|---------|--------|
| ① 品川弥二郎 | ② 樺山資紀 | ③ 後藤新平 |
| ④ 児島惟謙 | ⑤ 児玉源太郎 | |

2) 下線部分(a)について、この時代のできごとについて述べた文として**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 40

- ① ラジオ放送が東京・大阪・名古屋で開始された。
- ② 日本人ではじめてノーベル賞を受賞した学者が登場した。
- ③ 日活や松竹などの映画会社が国産映画の制作に乗り出した。
- ④ 東京六大学野球が発足した。

3) 下線部分(b)について、文学作品の名称と作家の組み合わせとして**不適当なもの**を、次の中から1つ選べ。 41

- | | |
|----------------|----------------|
| ① その妹 ― 武者小路実篤 | ② 鼻 ― 芥川龍之介 |
| ③ 父帰る ― 菊池寛 | ④ 夜明け前 ― 高村光太郎 |
| ⑤ 阿部一族 ― 森鷗外 | |